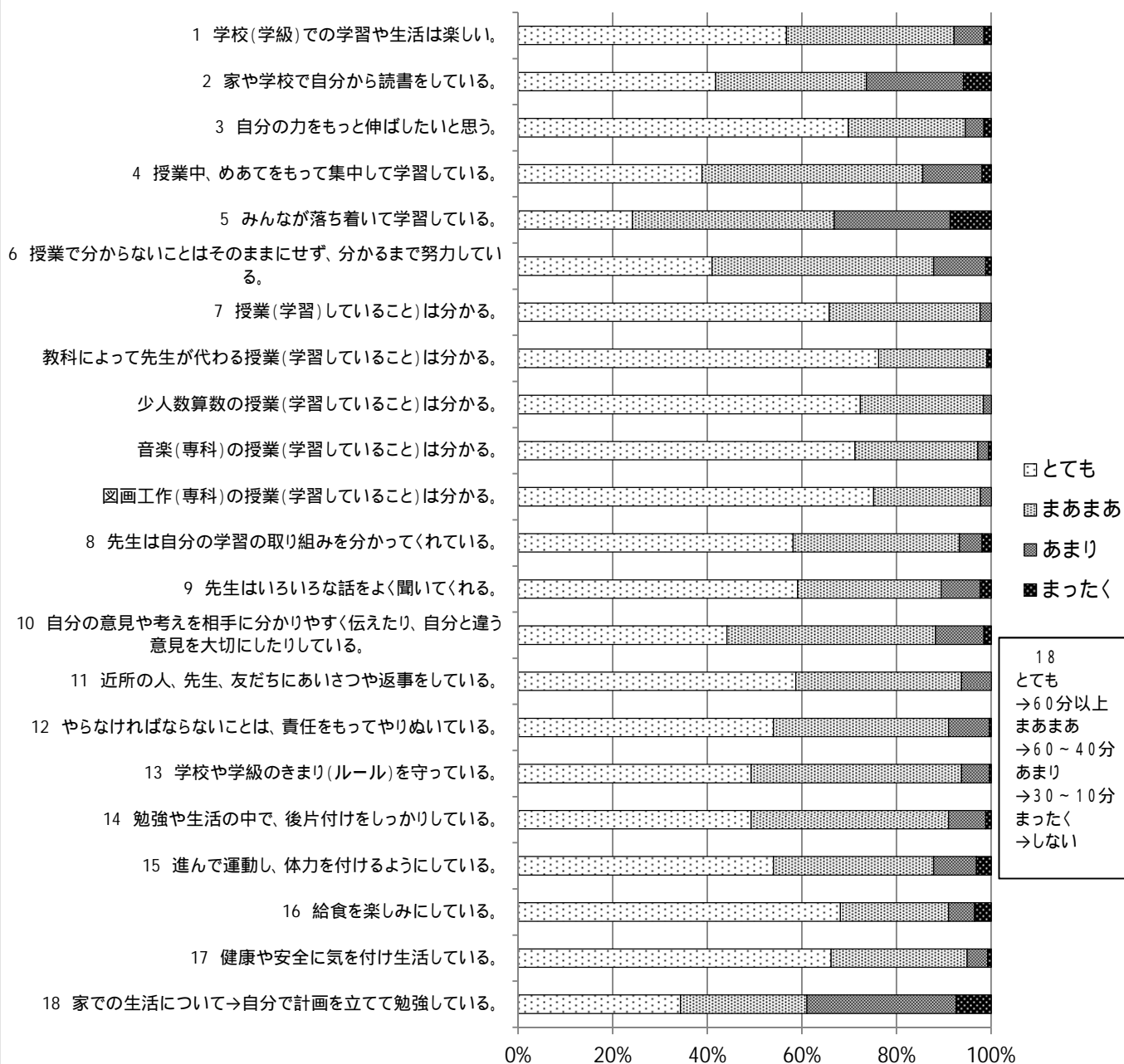


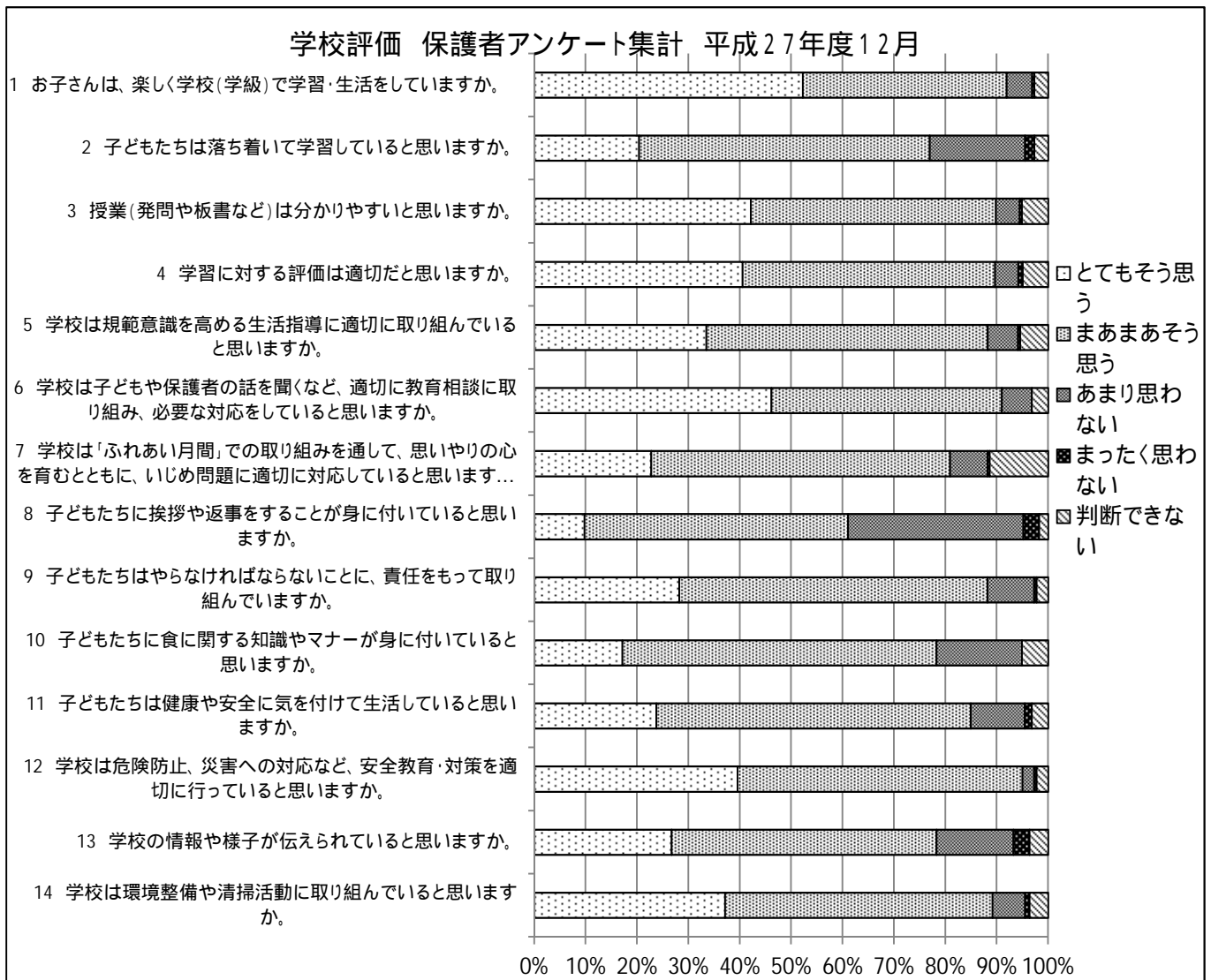
平成27年度 児童・保護者アンケートの結果について(12・1月)

お茶の水小学校では、よりよい教育活動を進めていくために、児童・保護者より年2回アンケートを実施しています。今年度、第2回目のアンケートをまとめましたのでご報告いたします。なお、課題となっていることにつきましては、学校教育目標の実現のために、引き続き具体的な手立てを講じ、改善を図ってまいります。今後子どもたちの成長に向けて励ましていただくと共に、温かく見守っていただきますよう、よろしくお願いいたします。

1 児童アンケートの結果 時期：平成28年1月 調査数：254名 方法：質問紙調査

学校評価 児童アンケート集計 平成28年度1月





3 アンケート結果について

<よく考える子>

学習への向上心が高いなどの良い点もありますが、前期から引き続き次の点は課題として改善に向けて次年度も取り組んでいきます。

集中して学習に取り組む指導の工夫について

- ・児童の興味・関心を高める教材や題材の工夫、反復練習の工夫、分かりやすい授業の展開や指示の工夫など、継続する。また、次年度に向けて授業改善プランの改善、朝の学習時間の活動の工夫を進めていく。

学習習慣を身に付ける工夫について

- ・ゴーゴースタディ、読書旬間の効果的な活用を引き続き検討し、継続的に家庭学習、読書に取り組むことができるように指導する。

学習規律を身に付ける工夫について

- ・発表の仕方や聞き方、私語をしないこと、姿勢、学習用具など、学校生活のきまりが徹底できるように繰り返し、指導する。

<思いやりのある子>

挨拶や返事の励行など、生活上の規範意識を高めていく工夫について

- ・校内でのあいさつが身に付いてきた。今後、様々な場面で進んであいさつができるように、継続して指導する。

<健康な子>

進んで運動し、体力をつけることについて

- ・次年度もオリンピック・パラリンピック教育の取組を通して、運動に親しむ意欲を一層高めていく。

以上のことを全般に、指導を継続的に行い、できたことをほめて自信や意欲をもたせるようにしています。